

## 広島県教育委員会保護者向け広報紙「くりっぷ」の現状と課題について（令和7年度）

### 1 広報紙発行の目的

- (1) 保護者を中心に、県教育行政施策情報をより分かりやすく効果的に発信する。
- (2) 県教育委員会が重点的に発信したいテーマを中心に、県教育行政施策の認知、共感につなげる。

### 2 現行の広報紙の現状と課題

#### (1) 現状

「くりっぷ」は、主たる読者層を公立学校の保護者と定めており、実際の紙面が認知・閲読されるまでの主たる経路は、学校から児童生徒に紙媒体で配付され、児童生徒から保護者への手渡しによるものである。その他の経路は、県教育委員会ホームページ「ホットライン教育ひろしま」に掲載しているWEB版（令和元年度～）の閲覧である。

紙媒体及びWEB版のいずれも、第85号から、「くりっぷ」の評価（参考度／理解度／自由記述の感想）を県のWEBアンケート機能により収集しているが、回答件数はおよそ250件から400件前後を推移しており、回答率約0.1%と低調である。WEBアンケートを回答した者については、参考度及び理解度はおおむね良好であるとともに、自由記述の感想により、掲載記事に対する評価やニーズなどを把握できるが、WEBアンケートを回答した者以外のこれらの評価は不明である。

なお、WEB版閲覧者は、直近4号で平均して、全読者（のべ人数）の約8%にとどまっている。また、その傾向として、平均ページ滞在時間は約3分あるが、ページトップから下部に5%スクロールした時点でおよそ3割～5割の閲覧者が離脱しており、更にスクロールしていくに従って、その離脱率が大きくなっている。

#### 【参考1】WEBアンケート回答状況（令和8年2月18日時点）

号数	有効回答数（件）	回答率
85号（令和6年11月）	334	0.11%
86号（令和7年3月）	387	0.13%
87号（令和7年7月）	253	0.08%
88号（令和7年11月）	285	0.1%

#### 【参考2】WEBアンケート結果（理解度・参考度の肯定的評価）（令和8年2月18日時点）

※「肯定的評価／有効回答数（肯定的評価の割合）」を示す。

号数	理解度	参考度
85号（令和6年11月）	320／334（95.8%）	328／334（98.2%）
86号（令和7年3月）	384／387（99.2%）	380／387（98.2%）
87号（令和7年7月）	243／253（96.0%）	242／253（95.7%）
88号（令和7年11月）	274／285（96.1%）	276／285（96.8%）

#### 【参考3】WEB版ページビュー及び訪問数（令和8年2月18日時点）

号	ページビュー	訪問数
85号（令和6年11月）	25,056	17,955
86号（令和7年3月）	24,458	18,423
87号（令和7年7月）	33,531	23,493
88号（令和7年11月）	7,272	4,985

## 【参考 4】 くりっぶWEB版（第 85 号～第 88 号）の閲読離脱率（令和 8 年 2 月 18 日時点）

ページ スクロール率	第 85 号※ 1 閲読離脱率	第 86 号※ 2 閲読離脱率	第 87 号※ 3 閲読離脱率	第 88 号※ 4 閲読離脱率
5%	29.7%	59.7%	49.0%	46.7%
10%	39.1%	68.4%	58.0%	51.6%
15%	42.8%	71.8%	63.6%	54.7%
20%	44.9%	74.4%	65.6%	59.2%
25%	47.8%	75.4%	66.5%	59.9%
30%	50.7%	77.9%	68.5%	62.3%
35%	54.4%	80.5%	73.4%	64.7%
40%	58.0%	81.0%	74.4%	66.4%
45%	61.6%	83.4%	77.6%	70.6%
50%	64.5%	84.9%	82.1%	72.0%
55%	68.1%	86.3%	84.3%	74.1%
60%	76.8%	87.4%	88.0%	77.7%
65%	79.0%	87.9%	89.1%	80.6%
70%	81.9%	90.7%	90.6%	84.4%
75%	82.6%	92.8%	92.4%	84.4%
80%	87.0%	95.2%	93.3%	86.5%
85%	92.8%	96.5%	94.1%	87.9%
90%	94.2%	96.9%	95.2%	88.2%
95%	96.4%	97.3%	96.1%	94.1%
100%	100%	99.4%	99.3%	98.3%

※ 1…<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/kyouiku/clip85.html>

※ 2…<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/kyouiku/clip86.html>

※ 3…<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/kyouiku/clip87.html>

※ 4…<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/kyouiku/clip88.html>

## (2) 課題

## ア 読者からの評価・ニーズの把握

くりっぶを、より読者のニーズに寄り添いつつ、県教育委員会として充実した紙面とするためには、読者からの評価やフィードバックが必要であるが、現状では、平均して全体の約 0.1% しか把握できていない。県の WEB アンケート機能を使用するか否かは問わず、より多くの件数の読者ニーズを把握できるようなアプローチの検討や工夫を行う必要がある。

## イ WEB版の利用促進・閲読継続性強化

WEB版の利用促進はもとより、WEB版にアクセスした後も直ちに離脱される場合には、県教育委員会が届けたい情報に閲読を継続するような工夫が必要である。「くりっぶ」WEB版を閲覧した際に、閲読の継続を促すようなデザインの工夫や新たなアプローチを検討する必要がある。

なお、一部自治体では、紙媒体ではなく電子媒体で広報紙を配布することを将来的に検討していることから、WEB版の利用促進・閲読継続性強化は必要である。

【参考】令和7年度の取組（くりっふ認知度向上／非読層の読導／WEB版読意欲喚起）

- ・受注者独自提案による読者プレゼント企画
- ・受注者独自提案によるWEB広告の活用
- ・県教委HPにおける「くりっふ」WEB版公開（令和元年度～）
- ・県教委HPにおける「くりっふ」紹介ページの改修
- ・広島県教育委員会公式SNS（Facebook、Instagram）での情報発信
  - ※ 県教育委員会が利用可能なWEB／SNS媒体
    - ・県教育委員会ホームページ「ホットライン教育ひろしま」
    - ・広島県教育委員会公式SNS（Facebook、Instagram）

3 プロポーザルで期待すること

発行回数は年3回と毎月の情報発信ができない中、少ない回数でも教育行政施策情報をより正確にインパクトを持って発信できるよう、保護者の興味を引くような取材を進め、魅力ある紙面に編集するという意欲ある提案とともに、魅力ある紙面になるような紙面規格の提案を期待する。

また、より読者のニーズに寄り添いつつ、県教育委員会として充実した紙面とするための読者ニーズの把握に係る提案や、WEB版の利用促進及びウェブ版を利用するためにページを訪問した後で読書を継続する工夫、例えば、保護者が自分の子供が在籍している学校種の記事に興味をもって簡単にアクセスできる工夫など、WEB版の読読継続性の改善についての提案も求める。WEB版に関する提案は、県のCMS上に構築している現状のページを活用することを前提とすること。

各号その提案に係る効果を検証し、次号以降に改善を行っていく必要があることから、提案効果を検証する方法の提案も期待する。

なお、各号における各目標数値を次のとおり設定することとし、当該数値を上回るための提案を期待する。契約締結後は、提案内容の進捗も含め、県教育委員会及び事業者で協議の上、実施することとする。

項目	目標数値
読者からの評価・フィードバック件数	1,100
WEB版ページビュー	23,000
WEB版訪問数	17,000
読読離脱率	第85号の読読離脱率（前記【参考4】のとおり）